

# 公益社団法人日本技術士会 C P D 行事实施報告書

開始日時	平成26年10月25日(土)	14時00分
終了日時	平成26年10月25日(土)	16時00分
名称	第18回CPD科学技術講演会	
主催者	公益社団法人日本技術士会 千葉県支部	
開催場所	千葉市ビジネス支援センター きぼーる 15階多目的室 (千葉市中央区中央4-5-1)	
行事内容	科学技術講演会 講演テーマ:「小水力発電の現状と開発事例」 講師:福田 真三氏(技術士 建設・経営工学・総合技術監理部門) 日本工営株式会社 電力事業本部 建設事業部 質疑応答	
参加人数	37名(内企業参加1名)	

科学技術講演会(第18回CPD講演会)は千葉市科学フェスタサテライトイベントとして位置づけ小水力発電に関して講演会を開催した。

持続可能な循環型社会の構築や地球温暖化対策は、地球の未来のためには必須の課題となっており、自然エネルギー活用による対策の一つとして注目されている小水力発電の現状と将来展望及び開発事例について講演があった。

講演は水力発電の基礎知識、開発手続き、開発事例、開発地点、事業運営など基礎から応用実績事例までを詳細に解説いただいた。豊富なプレゼンテーション情報によって分かり易く説明いただいた。

技術的な検討では水車形式の選定、最大水量の決め方によって採算性についての評価として具体的な評価指標である建設単価、回収期間、収益率など紹介があった。

事業計画などを通じて将来につなげる小水力に対する大事なポイントとして、開発の目的を明確にすること、採算性の確保、及び最も大事なことは地域の貢献であると結んだ。

